

映画・映像分析のフレーム（Ver2.0）：

	項目	説明・学問的な表現
奄美イメージの構築Ⅱ （メデイアイメージの中の奄美）	〈言語的要素〉 ストーリー ナラティブ	制作：年（時代背景） 脚本・監督・演出 筋（話の時間軸的な流れ）とプロット（横に広がる小話・エピソード・因果関係）を解説する。 台詞・ナレーション
	〈ビジュアル的要素〉 表象としての奄美	描かれ方を分類する。 表象（図像・映像）、記号（絵・文字・音声） 映像シーン（風景も含めて）
	〈音声的要素〉 サウンドとしての奄美	音響的要素 歌謡的要素
	〈シンボルの要素〉 象徴としての奄美	描かれたものの意味を考える。 象徴（シンボル／記号の文化的意味（コノテーション） さまざまな「台詞」「絵」「映像」「音」が何を表しているのか。何かのシンボルとなって、イメージを強化してわれわれに訴えている。 隠された文化的な意味（文化の政治学）でもある。